

「大分県道路メンテナンス会議」について

- 市町村の三つの課題（人不足・技術力不足・予算不足）に対し、国と大分県が連携して、支援方策等を検討し、それらを活用・調整するため『道路メンテナンス会議』を設置。

現状の問題点

- 三つの課題（人不足・技術不足・予算不足）により、点検が進まない、点検結果の妥当性が確認できない、適切な修繕等が実施できない。

新たな対応策

- 国と大分県が連携し、『大分県道路メンテナンス会議』を設置（平成26年5月26日）
 - 【体制】・地方整備局（直轄事務所）・西日本高速道路(株) ・大分県 ・県内18市町村
・大分県建設技術センター ・九州旅客鉄道(株)大分支社 の部課長等が委員
 - 【部会】・高速道路・跨道橋・道路鉄道・技術検討（症例検討会・4回目）
 - 【役割】（大分県道路管理施設の安全安心の推進）
 - ① 研修・基準類等に関する連絡調整
 - ② 点検・修繕等の促進に関する連絡調整
 - ③ 点検・措置状況の集約・評価・公表
 - ④ 技術的な相談対応
 - 【開催】（定期的な開催により情報共有）
 - ・H26（3回）・H27（3回）・H28（2回）
 - ・H29（3回）・H30（3回）・R元（2回）
 - ・R2（1回）・R3（2回）・R4（3回）

大分県道路メンテナンス会議の様子

